

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度当初予算額A | 平成19年度当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|--------------------------|--------|------------------------|------|--------------|--------------|-------------|--|-------|
| 【111 人権尊重社会の実現】 | | | | | | | | |
| 111 | 11101 | 人権問題県職員意識調査費 | | 625 | 0 | -625 | 17～18年度の2箇年事業 | 総務部 |
| 111 | 11102 | ひとにやさしいまちづくり支援事業費 | | 6,500 | 0 | -6,500 | 地域住民が主体となった人権の視点でのまちづくりの推進に向けた気運づくりにおいて、一定の目的・役割を果たせたものと考えられることから、事業を終了する。 | 生活部 |
| 111 | 11103 | 子ども一人ひとりが尊重される学校づくり事業費 | 成果検証 | 23,211 | 0 | -23,211 | 人権教育ピーコンスクールにおいて学校・地域・家庭が一体となった取組を行なった結果、一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |
| 111 | 11103 | 人権感覚あふれる学校づくり事業費 | | 1,091 | 0 | -1,091 | 県内全ての学校が公開授業を中心とした研修会等を実施した結果、教職員・保護者の人権意識が高まるなど一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |
| 【112 男女共同参画社会の実現】 | | | | | | | | |
| 112 | 11201 | 男女共同参画地域エンパワメント支援事業費 | | 4,043 | 0 | -4,043 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 112 | 11202 | 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業費 | | 6,913 | 0 | -6,913 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 【121 生涯学習の推進】 | | | | | | | | |
| 121 | 12102 | 地域活動支援事業費 | 成果検証 | 1,970 | 0 | -1,970 | 「社会教育関係団体活動支援事業」については、社会教育団体を実施する生涯学習・社会教育関係事業への支援を実施した結果、地域で活動するリーダーの育成及び生涯学習・社会教育活動の活性化に、一定の成果が得られたため廃止する。 「子ども・地域活動促進事業」については、高率補助(10/10)であることから、県単独補助金の見直し方針に基づき廃止する。 | 教育委員会 |
| 121 | 12102 | みえのコミュニティーチャーター事業費 | | 4,350 | 0 | -4,350 | 子どもの教育に関わる意欲のある地域住民が子どもたちに社会的な規範意識を育む取組を進めた結果、地域の教育力を高めるなど、一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度当初予算額A | 平成19年度当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|----------------|--------|-----------------------|------|--------------|--------------|-------------|---|-------|
| 【122 学校教育の充実】 | | | | | | | | |
| 122 | 12201 | 教育課題モニター事業費 | | 454 | 0 | -454 | 平成18年度から広聴広報室において、県の各部局の施策・事業のあり方について意見を聞くe - コメント、e - モニターの事業が実施されており、共通する部分が多いため廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 12201 | 時代の変化に対応する教育改革推進事業費 | | 1,504 | 0 | -1,504 | 生徒・地域等のニーズや社会の変化・国の動向に対応するため、学校教育全般における改革や、喫緊の課題等について、協議会を設置し集中的な検討を行ってきたが、この取組体制で一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 12201 | 市町との協働推進事業費 | | 2,050 | 0 | -2,050 | 小規模市町教育委員会等の連携への支援を目的としていたが、市町等教育委員会間で連携して課題解決の取組が進められるなど、一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 12202 | 熊野古道中学生等交流事業費 | 成果検証 | 1,698 | 0 | -1,698 | 熊野古道をテーマとした特色ある教育活動に取り組んだ結果が多数発信されるなど、一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 12202 | 小中学校総合連携推進事業費 | 成果検証 | 10,500 | 0 | -10,500 | 小中学校が枠を超えて連携することに取り組んだ結果、子どもたちが安心して学習に取り組む環境が整備されるなど、一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 12202 | 育ちのりレー推進事業費 | | 2,769 | 0 | -2,769 | 幼保小が連携し、子どもたちが小学校での集団生活へスムーズに移行できるよう取り組んできたが、今後は中学校を含めた取り組みに移行するため廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 12205 | スクーリングサポートネットワーク整備事業費 | | 23,906 | 0 | -23,906 | 不登校に関するスクーリング・サポート・センターの充実や学校・家庭・関係機関が連携した地域ぐるみのサポートシステムの整備に取り組んだ結果、一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 12207 | OJT推進事業費 | 成果検証 | 13,523 | 0 | -13,523 | 学校内研修への支援件数の目標値(年間250件)を3年間とも達成し、一定の成果が得られたため廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 12208 | 教職員健康管理費 | | 45,842 | 0 | -45,842 | 健康管理事業としての人間ドックについては、県立学校の教職員分は県立学校教職員健康管理対策費へ移行し、小中学校の教職員分は廃止する。 | 教育委員会 |
| 【123 青少年の健全育成】 | | | | | | | | |
| 123 | 12302 | 青少年規範意識向上活動支援事業費 | | 1,214 | 0 | -1,214 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 123 | 12302 | 子どもの心を受け止める相談電話事業費 | | 4,910 | 0 | -4,910 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 123 | 12303 | 非行防止地域ネットワーク推進事業費 | | 4,827 | 0 | -4,827 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策 番号 | 基本事業 番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説 明 | 部 名 |
|-------------------------------|------------|-------------------------------|----|------------------|------------------|-------------|--|--------|
| 【131 文化が身近に感じられる環境づくり】 | | | | | | | | |
| 131 | 13101 | 感性を磨く「言の葉」のくに・みえづくり事業費 | | 7,336 | 0 | -7,336 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 131 | 13103 | サイトミュージアムとしての国史跡斎宮跡活用事業費 | | 1,850 | 0 | -1,850 | 平成18年度をもって史跡整備のあり方についての検討が終了するため廃止する。 | 教育委員会 |
| 131 | 13104 | 歴史的・文化的遺産を活かした県事業等の推進環境づくり事業費 | | 741 | 0 | -741 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 131 | 13104 | 歴史的・文化的遺産を活かした風情あるまちづくり推進事業費 | | 16,692 | 0 | -16,692 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 131 | 13104 | 歴史資料の保存活用環境づくり事業費 | | 6,172 | 0 | -6,172 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 131 | 13104 | 伝統文化公開普及事業費 | | 4,830 | 0 | -4,830 | 平成18年度をもって近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会にかかる事業が終了するため廃止する。 | 教育委員会 |
| 【132 スポーツの振興】 | | | | | | | | |
| 132 | 13201 | 新体操ワールドカップファイナル開催事業費 | | 19,000 | 0 | -19,000 | 平成18年度をもって新体操ワールドカップファイナルにかかる事業が終了するため廃止する。 | 教育委員会 |
| 【211 地域の実情に応じた多様な雇用支援】 | | | | | | | | |
| 211 | 21101 | 短期職場実践訓練事業費 | | 19,890 | 0 | -19,890 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 211 | 21101 | 求職者資格取得サポート事業費 | | 26,901 | 0 | -26,901 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策 番号 | 基本事業 番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|--------------------------|------------|-----------------------------|----|------------------|------------------|-------------|--|-------|
| 【221 安全で安心な農林水産物の安定的な供給】 | | | | | | | | |
| 221 | 22101 | 家畜衛生安全確保事業費 | | 20,561 | 0 | -20,561 | 重点プログラム年次計画の終了及び家畜衛生防疫事業への統合 | 農水商工部 |
| 221 | 22101 | 畜産物HACCP実証事業費 | | 7,654 | 0 | -7,654 | 重点プログラム年次計画の終了 | 農水商工部 |
| 221 | 22101 | 【中央卸売市場事業特別会計】 25周年記念事業費 | | 4,000 | 0 | -4,000 | H18単年度事業のため廃止 | 農水商工部 |
| 221 | 22102 | 三重の農産物安全・安心づくり支援事業 | | 7,000 | 0 | -7,000 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 221 | 22102 | 畜産物安全安心確保事業 | | 441 | 0 | -441 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 221 | 22103 | 安全・安心きのこづくり推進事業 | | 4,803 | 0 | -4,803 | 重点プログラム事業として3年間実施し、一定のきのこ類の生産・品質管理マニュアルを作成するなど成果が得られたことから、事業を終了する。なお、残った課題であるマニュアルの品目の拡大や既存マニュアルの改訂、生産現場への導入、消費者への啓発などについては、新規事業のなかで取り組んでいく。 | 環境森林部 |
| 221 | 22103 | 産・官・学・市民連携尾鷲ヒノキクラフト振興支援事業 | | 760 | 0 | -760 | 尾鷲ヒノキを使った「ものづくり勉強会」や作品展覧会を開催するなど尾鷲ヒノキ等の情報発信を行い、一定の成果を得られたことから、事業を終了する。 | 環境森林部 |
| 221 | 22103 | 「県産材を使おう」県民運動推進事業費 | | 2,394 | 0 | -2,394 | 「木づかいプラン」の策定を主目的とした事業であり、平成18年度中に同プランを策定することから、事業を終了する。なお、同プランで示された計画の実行については、新規事業の中で取り組んでいく。 | 環境森林部 |
| 221 | 22104 | コイヘルペスウイルス病まん延防止対策事業費 | | 800 | 0 | -800 | コイヘルペスウイルス病も一時に比べて沈静化してきていることから廃止し、通常の魚類防疫対策の中で対応する。 | 農水商工部 |
| 221 | 22104 | 水産物自主衛生管理強化促進事業費 | | 19,620 | 0 | -19,620 | 重点プログラムの事業期間終了によりで廃止する。なお、一部経費については、消費者に安心される養殖水産物の生産体制整備事業費で実施する。 | 農水商工部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度当初予算額A | 平成19年度当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|----------------------------|--------|-------------------------------|------|--------------|--------------|-------------|---------------------------|-------|
| 【222 戦略的なマーケティングプロジェクトの展開】 | | | | | | | | |
| 222 | 22201 | 地域食品振興対策事業費 | 成果検証 | 3,461 | 0 | -3,461 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22201 | 地産地消暮らしの魅力発見事業費 | | 31,998 | 0 | -31,998 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22201 | 地産地消子供の元気づくり事業費 | 成果検証 | 6,172 | 0 | -6,172 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22201 | 地産地消情報基盤整備事業費 | | 3,800 | 0 | -3,800 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22201 | 6次産業化・アグリビジネス支援事業費 | | 10,253 | 0 | -10,253 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22201 | 松阪地域の観光振興につながる地産地消の定着化事業費 | | 946 | 0 | -946 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22201 | 地域が支持する農林水産経営体育成事業費 | | 8,075 | 0 | -8,075 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22202 | 「三重の顔」商品力強化支援事業費 | | 23,550 | 0 | -23,550 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22202 | 地域資源ブランド化支援調査事業費 | | 5,145 | 0 | -5,145 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22202 | 伊賀地域の「ほんまもん」旬味」発信事業費 | | 1,942 | 0 | -1,942 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22203 | 人と自然にやさしいみえの安心食 材表示制度推進事業費 | | 10,787 | 0 | -10,787 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 222 | 22203 | 持続的農業総合対策事業費 | | 4,531 | 0 | -4,531 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 【223 農林水産業を支える生産・経営基盤の充実】 | | | | | | | | |
| 223 | 22301 | 農林水産版ハロープロジェクト事業費 | | 5,506 | 0 | -5,506 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 223 | 22305 | 食の安全にかかる漁業経営構造改善事業費 | | 376,056 | 0 | -376,056 | 重点プログラムの事業期間終了により、廃止する。 | 農水商工部 |
| 223 | 22306 | 三重県農業技術情報システム整備事業費 | | 3,083 | 0 | -3,083 | 独自システムを廃止し、県のシステムに移行するため。 | 農水商工部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|------------------------|--------|---------------------------|----|------------------|------------------|-------------|---|-----|
| 【224 農林水産業を支える技術開発の推進】 | | | | | | | | |
| 224 | 22401 | アグリビジネス化支援研究開発事業費 | | 7,244 | 0 | -7,244 | 茶、カキ、カンキツ、ブドウ等県産の原材料を活用して、健康にこだわった加工品など特色ある特産品の開発に有益な技術を開発し、これを企業等に技術移転することを目的として事業を行った。その結果、3年間の事業期間中に9件の移転可能な技術が開発され、企業との共同で20件の新しい商品が開発、販売され（11月末現在）所期の目的を達したので事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22401 | 中華麺に適した小麦粉品質の解明と商品化技術開発費 | | 2,000 | 0 | -2,000 | 硬質小麦有望系統品種を供試して、試験を行った結果、関東130号はコムギ萎縮病に対する抵抗力「やや強」で、耐倒伏性が高く、タマイズミより収量性に優れ、蛋白質含量も同等以上であることから有望と判断した。石灰窒素肥料の増肥または穂揃期後の実肥施用によりタマイズミは製粉性が高く、麺の色相が優れ、高い中華麺適性を示した。このように所期の目的を達成したことにより、事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22401 | シクラメンの日持ち性向上のための生産技術の開発費 | | 700 | 0 | -700 | シクラメンの日持ち性について、消費者段階における適正な管理場所、栽培履歴と日持ち性の関係、販売における高付加価値を明らかにし、所期の目的に達したので、事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22401 | 葉菜類における硝酸塩低減化技術の開発費 | | 1,500 | 0 | -1,500 | 収穫前に夜間に人工光により補光すること及び施肥を尿素態窒素に置き換える事で、収穫時の硝酸塩含量の一定の低下できたため事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22401 | 感温遮光農業用フィルムの開発費 | | 2,800 | 0 | -2,800 | 温度によって遮光率が変化するフィルムをいちご、トマト、シクラメンへ利用した栽培管理法について、夏場の高温傷害回避と照度を適正に調節できることが明らかになり、いちごは、花芽促進効果（収穫時期促進）等、トマトは、高温時育苗における花芽分化安定化等、シクラメンでは、葉数の増加、開花の促進効果等が、また、高温回避による作業環境悪化の防止効果が認められ、所期の目的を達したので、事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22401 | 高生産性地域輪作システム確立事業費 | | 3,500 | 0 | -3,500 | 高生産性地域輪作システムの基盤技術である小規模浅耕播種方式による小麦大豆播種技術を確立したため本事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22401 | 緑化植物新生産方式開発試験研究費 | | 500 | 0 | -500 | 緑化植物の根域を制限する栽培法について、垣根用樹種における適正な増殖法、根域制限ポット利用における栽培法を明らかにし、所期の目的を達したので、事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22401 | 土壌環境健全化等による伊勢茶の品質向上技術の開発費 | | 700 | 0 | -700 | 機械導入により茶園土壌が圧密化しているため、収穫できることを明らかにした。また、肥料を削減するために少肥でも品質が維持できる品種として「みえうしじま」が有望であることも明らかにし、各種研修会・成果情報等の印刷物で生産農家に技術移転した。 | 政策部 |
| 224 | 22401 | 新しい三重の酒造好適米品種の育成と地域特産化事業費 | | 1,920 | 0 | -1,920 | 現在、酒造好適米新品種候補の絞り込みを行っており、来年度中に品種登録を行うことが可能となる見込みであり所期の目的を達成したため事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22402 | 肉牛の産地間競争力の賦与と技術の開発費 | | 3,000 | 0 | -3,000 | 和牛肥育牛の脂肪質の硬軟に関して、血統的要素と飼養管理面との双方において要因を明らかにし、所期の目的を達成したことにより、事業を終了する。 | 政策部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|------|--------|-----------------------------|----|------------------|------------------|-------------|--|-----|
| 224 | 22403 | 耐火性複合構造材の実用化研究事業費 | | 24,000 | 0 | -24,000 | 平成17年度からの2か年事業として農林水産省の先端技術を活用した農林水産研究高度化事業に採択された事業で、スギ・ヒノキ材を使用した耐火性能付与技術を開発し、初期の目的を達成したことにより、事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22403 | 地域特産きのこの生産力向上に関する研究費 | | 2,440 | 0 | -2,440 | 商品性の高いハタケシメジ、ヒラタケ優良系統の選抜、およびオオイチョウタケの林地栽培技術を開発し、初期の目的を達成したことにより、事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22403 | 木質資源の用途・利用拡大に関する研究事業費 | | 727 | 0 | -727 | 県内産針葉樹樹皮からの成分抽出における蒸煮爆砕処理の前処理効果について、量的変化や成分変化等を明らかにし、所期の目的を達したことにより、事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22404 | アコヤガイ凍結保存法による新養殖システム開発費 | | 2,800 | 0 | -2,800 | 日本産アコヤガイの遺伝資源としての保存、および種苗生産における親貝の系統保存省力化を図るため、三重大学・近畿大学との共同研究により、液体窒素を用いた精子や外套膜等の凍結保存技術を開発し、所期の目的を達したので事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22404 | 自発摂餌システムを用いた養殖魚の飼育技術開発費 | | 2,772 | 0 | -2,772 | 魚の摂餌要求に合わせた給餌を行う自発摂餌システムを開発し所期の目的を達したので当事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22404 | 生物多様性に配慮したアマモ場造成技術開発調査事業費 | | 850 | | -850 | アマモ類の遺伝的多様性と地域固有性を確保する基準の設定のため、英虞湾、伊勢湾等におけるアマモ場現況調査と遺伝解析用サンプルを採取し、所期の目的を達したので事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22404 | 農林水産バイオリサイクル研究費 | | 1,300 | | -1,300 | 真珠養殖において廃棄処分されるアコヤガイ軟体部の有効利用を図るため、有用物質として注目されているセラミドアミノエチルスルホン酸を効率的に抽出する方法、抽出した残渣を魚類養殖飼料として有効利用する方法を検討し、所期の目的を達したので事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22404 | 「三重のマハク」高品質・早期安定種苗生産技術開発事業費 | | 11,771 | | -11,771 | 飼育環境の改良により、10日齢までの仔魚生残率が向上し、大量種苗生産試験の生残率が16.2%に向上した。また、水温等の調整により、採卵時期のコントロールが可能となり、所期の目的を達したので事業を終了する。 | 政策部 |
| 224 | 22404 | 黒のり優良品種開発に関する研究費 | | 1,419 | 0 | -1,419 | 高水温耐性、低比重耐性、赤くされ病耐性の候補株を作成し、フリー系状態の状態を保存した。今後、その中から優良なものを選抜をおこなっていく。また、採苗方法を改善し、養殖作業を大幅に簡便化する技術や育苗不良網を再生するための技術の基礎部分を開発し、所期の目的を達したので事業を終了する。 | 政策部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|---------------------------------|--------|----------------------------|------|------------------|------------------|-------------|--|-------|
| 【231 自立的産業集積の推進】 | | | | | | | | |
| 231 | 23102 | 地域産業経営基盤強化事業費 | 成果検証 | 1,112 | 0 | -1,112 | 旧地域予算であり、平成18年度限りで廃止する。 | 農水商工部 |
| 231 | 23104 | みえ新産業創造2号ファンド設立支援事業費 | | 150,561 | 0 | -150,561 | 平成18年度単年度事業のため、廃止する。 | 農水商工部 |
| 【232 既存産業の高度化・高付加価値化の促進】 | | | | | | | | |
| 232 | 23202 | ドームやきものワールド開催事業費 | | 3,000 | 0 | -3,000 | 平成18年度単年度事業のため、廃止する。 | 農水商工部 |
| 232 | 23202 | 中小企業経営革新促進普及事業費 | 成果検証 | 4,170 | 0 | -4,170 | 旧地域予算であり、平成18年度限りで廃止する。 | 農水商工部 |
| 232 | 23203 | 商工団体強化支援事業費 | | 4,542 | 0 | -4,542 | 事業期間の終了により、アフターフォローについては、中小企業連携組織対策事業において実施することとし、当該事業は廃止する。 | 農水商工部 |
| 【233 観光・交流産業の振興】 | | | | | | | | |
| 233 | 23301 | 産業観光資源創造事業費 | | 1,872 | 0 | -1,872 | 重点プログラムの事業期間終了により、廃止する。 | 農水商工部 |
| 233 | 23301 | 観光資源ネットワーク支援事業費 | | 1,200 | 0 | -1,200 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 233 | 23302 | 伊勢志摩「きらり」里親支援事業費 | | 1,200 | 0 | -1,200 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 233 | 23303 | 三重の食パワーアップ100事業費 | | 38,000 | 0 | -38,000 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 233 | 23303 | (財)三重ビジターズ推進機構利子補給補助金 | | 2,345 | 0 | -2,345 | (財)三重ビジターズ推進機構の破産による | 農水商工部 |
| 233 | 23303 | (財)三重ビジターズ推進機構開発土地整備事業費補助金 | | 1,486 | 0 | -1,486 | (財)三重ビジターズ推進機構の破産による | 農水商工部 |
| 233 | 23303 | (財)三重ビジターズ推進機構集客施設維持管理事業費 | | 6,469 | 0 | -6,469 | (財)三重ビジターズ推進機構の破産による | 農水商工部 |
| 233 | 23303 | (財)三重ビジターズ推進機構運営対策事業費 | | 20,000 | 0 | -20,000 | (財)三重ビジターズ推進機構の破産による | 農水商工部 |
| 233 | 23303 | 北勢広域観光連携強化事業費 | 成果検証 | 817 | 0 | -817 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|------------------------------|--------|-----------------------------|------|------------------|------------------|-------------|---|---------|
| 【234 技術の高度化の促進】 | | | | | | | | |
| 234 | 23401 | 植物由来機能材料の実用化研究費 | | 777 | 0 | -777 | リグニン誘導体を利用した植物由来機能材料の実用化に向けた更なる性能向上を図るため、重金属吸着剤用途としてのゲル化手法を見出す共に分解性フィルムの分解制御手法を見出した。また壁板用途の耐水性向上技術を開発し、それぞれ所期の目的を達成したので終了する。 | 政策部 |
| 234 | 23402 | 安全・安心な陶磁器製品開発事業費 | | 1,319 | 0 | -1,319 | ホウ素の溶出が少なく重金属使用量が半分以下の陶磁器釉薬、焼成温度を約100℃低く抑制した陶磁器素地や低温で優れた調湿性能をもつ材料開発を行った。また電磁調理器用調理器具の安全評価法・基準を作成し、所期の目的は達成したので終了する。 | 政策部 |
| 234 | 23402 | 有害化学物質の放散を抑制した住環境形成木質材料の開発費 | | 3,325 | 0 | -3,325 | 木質材料から放散される物質について、その放散特性を把握し、良好な材料の選定や加工法を明らかにしたことで、所期の目的を達成したことにより、事業を終了する。 | 政策部 |
| 234 | 23403 | 知的財産権活用支援事業費 | | 3,383 | 0 | -3,383 | 特許情報の提供及びその活用支援を目的に特許の相談会、検索指導や講演会・セミナーを実施し、特許の普及啓発を行うとともに、24件の特許が活用された。今後は17年度に策定された「知的財産戦略ビジョン」を効率的・効果的に推進する事業の中で取り組む予定である。 | 政策部 |
| 234 | 23404 | 畜産研究部緊急環境対策事業費 | | 1,258 | 0 | -1,258 | 畜産研究部内及び周辺の環境保全のため、ふん尿処理施設と洪水調整池の整備・管理を実施してきた。施設整備に伴いこれらの施設が完備したため本事業を終了する。 | 政策部 |
| 【311 防災対策の推進】 | | | | | | | | |
| 311 | 31101 | 緊急地域総合防災推進事業費 | 成果検証 | 280,000 | 0 | -280,000 | 市町が実施する地震対策への支援については、重点化など事業の見直しを行い、再構築することとし、当該事業については、一定の成果を見たため終了する。 | 防災危機管理部 |
| 311 | 31101 | 緊急避難路整備事業費 | 成果検証 | 50,000 | 0 | -50,000 | 市町が実施する地震対策への支援については、重点化など事業の見直しを行い、再構築することとし、当該事業については、一定の成果を見たため終了する。 | 防災危機管理部 |
| 311 | 31101 | 緊急津波ステーション整備事業費 | 成果検証 | 25,000 | 0 | -25,000 | 市町が実施する地震対策への支援については、重点化など事業の見直しを行い、再構築することとし、当該事業については、一定の成果を見たため終了する。 | 防災危機管理部 |
| 311 | 31101 | 緊急避難所(公共施設)耐震化促進整備事業費 | 成果検証 | 70,000 | 0 | -70,000 | 市町が実施する地震対策への支援については、重点化など事業の見直しを行い、再構築することとし、当該事業については、一定の成果を見たため終了する。 | 防災危機管理部 |
| 311 | 31101 | 新地震対策アクションプログラム策定事業費 | | 13,694 | 0 | -13,694 | 第2次地震対策アクションプログラムが18年度中に策定済みであるため、当該事業を終了する。 | 防災危機管理部 |
| 311 | 31101 | 災害時要援護者避難体制整備事業費 | 成果検証 | 840 | 0 | -840 | 視覚障害者避難地等移動介護サービス研修実施市町の割合が目標(80%)を達成したこと、また、聴覚障害者防災ガイドラインも作成・配付し事業の目的が達せられたことから、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 【312 治山・治水・海岸保全対策の推進】 | | | | | | | | |
| 312 | 31202 | 沿岸地域林地崩壊防止等緊急対策事業費 | | 419,000 | 0 | -419,000 | 重点プログラム事業として3年間、鳥羽市以南の熊野灘沿岸の市町において、山地災害危険地区の対策工事等を実施し、当初の目標をほぼ達成することから、事業を終了する。 | 環境森林部 |
| 312 | 31202 | 県単災害関連緊急治山事業費 | | 185,000 | 0 | -185,000 | 平成16年の台風21号の豪雨により被害があった箇所について、平成17年度から2か年で緊急かつ集中的に整備を行ったことから、事業を終了する。 | 環境森林部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策 番号 | 基本事業 番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|--------------------------|------------|------------------------------|----|------------------|------------------|-------------|--|------|
| 【3.2.1 交通安全対策の推進】 | | | | | | | | |
| 321 | 32101 | 交通事故のないまちづくり事業費 | | 785 | 0 | -785 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 321 | 32101 | 高齢者の交通安全活動総合サポート事業費 | | 20,302 | 0 | -20,302 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 321 | 32102 | 安全・安心交通環境整備事業費 | | 52,836 | 0 | -52,836 | 整備予定地区（「あんしん歩行エリア」、「交通事故危険箇所」）の整備を終了したことから廃止事業とする。 | 警察本部 |
| 321 | 32102 | 安全で快適な交通環境の整備事業費 | | 94,058 | 0 | -94,058 | 平成18年度の単年度事業であり、交通信号機を計画的に整備したことから、廃止事業とする。 | 警察本部 |
| 321 | 32103 | 交通事故分析等の高度化推進費 | | 19,196 | 0 | -19,196 | システムの開発等が終了したことから、廃止事業とする。 | 警察本部 |
| 【3.2.2 地域安全対策の推進】 | | | | | | | | |
| 322 | 32201 | 犯罪のないまちづくり活動支援事業費 | | 7,407 | 0 | -7,407 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 322 | 32201 | 県民が安心して暮らせる防犯サポート事業費 | | 77,106 | 0 | -77,106 | 自主防犯団体数の増加など、地域におけるパトロール活動への取り組み気運が醸成されてきたことに伴い、廃止事業とする。 | 警察本部 |
| 322 | 32201 | 犯罪多発地区における治安拠点整備・パトロール等強化事業費 | | 175,829 | 0 | -175,829 | 犯罪多発地区における12箇所の交番等の整備を終了したことから廃止事業とする。 | 警察本部 |
| 322 | 32202 | 広域等重要事件対策費 | | 27,900 | 0 | -27,900 | 「捜査支援システムの整備事業」に統合することから、廃止事業とする。 | 警察本部 |
| 322 | 32202 | 広域環境犯罪スーパープロテクト事業費 | | 44,208 | 0 | -44,208 | 「捜査支援システムの整備事業」に統合することから、廃止事業とする。 | 警察本部 |
| 322 | 32202 | 警察無線機高度化更新事業費 | | 5,863 | 0 | -5,863 | 警察無線機の高度化更新が終了したことから、廃止事業とする。 | 警察本部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度当初予算額A | 平成19年度当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|----------------------|--------|------------------------------|------|--------------|--------------|-------------|--|-------|
| 【324 食の安全とくらしの衛生の確保】 | | | | | | | | |
| 324 | 32402 | 公衆浴場施設整備資金利子補給補助金 | 公共関与 | 47 | 0 | -47 | 県民の日常生活に深く関わっている公衆浴場の設備の改善、確保及び振興に対する助成を行うことで生活衛生水準の維持向上を図ることを目的として実施されてきたが、事業の達成から、事業を廃止する(なお、平成12年度で新規の受付は終了済み)。 | 健康福祉部 |
| 324 | 32403 | 医薬品等製造基準指導費 | 公共関与 | 1,000 | 0 | -1,000 | 当事業は、平成8年度に医薬品等の規格及び試験方法(バリテーションモデル)が医薬品製造業許可の基準となった際、県内には中小規模の医薬品製造業者が多かったため、その支援対策として実施されてきたが、業界の知識、技術の蓄積およびその向上が図られてきたことから、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 324 | 32406 | 食品中残留農薬分析の迅速化に関する研究費 | | 925 | 0 | -925 | 県内産農産物26品目を対象に、農産物ごとに主に使用されている農薬、そして全国で高頻度に出される農薬を調査し、それらを組み入れ、外部イオン化イオントラップGC/MS/MSを用いて、検出農薬を確実に、精度よく、迅速に測定できる分析方法、ならびに環境に配慮し、少量の溶媒使用で前処理が可能な方法を開発し、所期の目的を達成したため事業を終了する。 | 政策部 |
| 324 | 32406 | 食の安全理解増進意見聴取事業費 | | 1,580 | 0 | -1,580 | 食にまつわる様々な問題について、消費者の理解を深める、分かりやすい講演会を開催するとともに、意見表明のできるフォーラムを開催し、出された意見を研究に反映していくという所期の目的を達成したので終了する。 | 政策部 |
| 324 | 32406 | 抗菌性物質無添加飼料給与による鶏肉・豚肉生産技術の開発費 | | 3,000 | 0 | -3,000 | 鶏、豚の免疫機能を増強することにより、抗菌性物質を使わない飼養管理技術を確立することができた。特に、鶏では農家段階での実証もでき、所期の目的を達成したことにより、事業を終了する。 | 政策部 |
| 324 | 32406 | 下痢性貝毒による食中毒の未然防止のための予察技術開発費 | | 2,762 | 0 | -2,762 | プランクトンDinophysis属による二枚貝毒化の予測について、液体クロマトグラフィー/質量分析法(LC-MS)を活用した新しいモニタリング技術を開発し、所期の目的を達したので事業を終了する。 | 政策部 |
| 324 | 32406 | 食の安全安心確保のための作物管理技術開発事業費 | | 2,224 | 0 | -2,224 | トト黄化葉巻病を媒介するシルバーリーフコナジミについて新たな防虫網展張方式を開発し特許申請を行った。ネコセンチュウについては自活性線虫の有効性を、また養液栽培では排水の滅菌素材についてオゾンガス・銀含有繊維の有効性を明らかにした。さらにかざりハダニについて50種類の植物の中から天敵(ケナガカブリガニ)の住みかきに最適な「トトア」を選定し、生息しやすい灌水方法も明らかにし、成果情報等の印刷物で技術移転をした。それぞれ所期の目的を達成したことから終了する。 | 政策部 |
| 【325 感染症対策の推進】 | | | | | | | | |
| 325 | 32503 | 腸炎ピブリオ等病原微生物に関する研究費 | | 1,057 | 0 | -1,057 | 腸炎ピブリオの自然界での動向及び分布については5年間のデータが集積できた。また、VNC状態の菌検出方について、より簡便で肉眼で判別できるLamp法の確立が18年度中に可能となることから予定どおり事業を終了する。 | 政策部 |
| 325 | 32503 | 動物由来物質感染症の分布・動向に関する調査研究費 | | 503 | 0 | -503 | レプトスピラ感染症や炭疽病の診断法を改良した。所期の目的を達成したため事業を終了する。 | 政策部 |
| 325 | 32503 | 麻しん・風しんの制圧を目指した予防接種に関する研究費 | | 307 | 0 | -307 | 麻しん・風しんの正確な患者発生実態、罹患月齢を考慮した予防接種実態等を明らかにするとともに、予防接種率の数値目標を明らかにし、的確に情報提供・発信するなど、所期の目標を達成したため終了する。 | 政策部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|-------------------------------|--------|---------------------------|------|------------------|------------------|-------------|--|-------|
| 【332 子育て環境の整備】 | | | | | | | | |
| 332 | 33205 | 育児不安の早期解消・軽減援助事業費 | 公共関与 | 654 | 0 | -654 | 育児不安を抱える家庭に対する医療機関および市町と連携しての不安解消の援助と援助者となる市町職員の研修を実施してきたが、市町が主体となって進めることが望ましいため、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 332 | 33205 | 児童虐待防止拠点整備事業費 | 成果検証 | 132,303 | 0 | -132,303 | 要保護児童の増加に伴い、県内の児童養護施設の受け入れ体制を整備するため、児童養護施設の新設を補助してきたが、平成18年度に施設整備が完了するため、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 【333 地域とともに進める福祉社会づくり】 | | | | | | | | |
| 333 | 33301 | 地域福祉推進計画策定等事業費 | 成果検証 | 500 | 0 | -500 | 地域福祉を推進するため、市町の地域福祉計画の策定を支援してきたが、一定の成果が得られたことから、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 333 | 33303 | ユニバーサルデザインアドバイザー地域展開支援事業費 | 成果検証 | 5,512 | 0 | -5,512 | 事業の目的である「市民団体がユニバーサルデザインの普及啓発の手法を蓄積する」ことに関しては一定の成果があり、それぞれの団体が地域での課題に独自に取り組む形が整いつつあるため、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 【341 医療提供体制の整備】 | | | | | | | | |
| 341 | 34104 | 訪問看護推進事業費 | 成果検証 | 5,060 | 0 | -5,060 | 訪問看護の普及推進を図るため、協議会の開催や資質向上のための研修の支援してきたが、当初の事業計画が終了し、一定の成果があったため、一旦事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 【342 多様化する疾病への対応】 | | | | | | | | |
| 342 | 34201 | 質の高いがん医療の推進事業費 | | 16,928 | 0 | -16,928 | がん対策を取り巻く状況が変化したことにより、事業内容を抜本的に見直したため、当該事業は廃止する。 | 健康福祉部 |
| 【344 高齢者保健福祉の推進】 | | | | | | | | |
| 344 | 34401 | ショートステイ空床情報検索システム構築事業費 | | 1,712 | 0 | -1,712 | ショートステイ空床情報検索システムの構築を事業目的としてきたが、システムが完成したため事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 344 | 34403 | 在宅老人福祉機器設置事業費補助金 | | 6,228 | 0 | -6,228 | 在宅老人福祉機器の設置事業について、市町へ税源移譲（一般財源化）されたため、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 【411 資源循環の推進】 | | | | | | | | |
| 411 | 41101 | ごみ減量化促進事業費 | 成果検証 | 13,231 | 0 | -13,231 | ごみの減量化については、「ごみゼロ社会」実現推進事業の中で推進することとし、事業を廃止する。 | 環境森林部 |
| 411 | 41101 | 認定リサイクル製品調査事業費 | | 6,616 | 0 | -6,616 | 既認定リサイクル製品の安全性調査（平成17年度実施）の追加調査として施工現場周辺の水質調査を緊急に実施するものであり、本年度中に調査を完了し、事業を廃止する。なお、新規リサイクル製品の認定審査にかかる調査については、既存の認定リサイクル製品普及等事業費のなかで適正に実施していく。 | 環境森林部 |
| 411 | 41103 | 産業廃棄物監視指導重点事業費 | 成果検証 | 3,709 | 0 | -3,709 | 重点プログラム事業として3年間実施し、市町、森林組合との監視・通報に関する協定締結が拡大するなど一定の成果があったことから、事業を廃止する。ただし、監視指導については、既存事業を充実させるとともに新規事業を構築して、さらなる強化を図っていく。 | 環境森林部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度当初予算額A | 平成19年度当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|-----------------------------------|--------|----------------------|------|--------------|--------------|-------------|--|-------|
| 【412 大気環境の保全】 | | | | | | | | |
| 412 | 41202 | 地球温暖化防止手法検討事業 | 成果検証 | 2,955 | 0 | -2,955 | 重点プログラム事業として3年間、CO2排出削減のための実効性のある制度の検討や新たな制度導入に向けたセミナー等を開催するなど所期の目的を達成したため、事業を廃止する。 | 環境森林部 |
| 412 | 41205 | 環境大気中浮遊粒子状物質の実態調査研究費 | | 775 | 0 | -775 | 大気中浮遊粒子状物質の調査を実施し、粒径別の粒子量調査や、今後環境基準の設定が予想される微小粒子の実態把握をするともに内容成分分析を行い発生源寄与率に関する調査研究をするなど、所期の目標を達成したため終了する。 | 政策部 |
| 【413 水環境の保全】 | | | | | | | | |
| 413 | 41303 | 生物を活用した水質保全費 | 成果検証 | 13,667 | 0 | -13,667 | 予定の調査・実験が平成18年度で全て完了するため事業を廃止する。なお、実験結果の周知等については、ホームページ等を活用し情報共有に努めていく。 | 環境森林部 |
| 413 | 41305 | 硫酸ピッチ対応技術開発に関する研究費 | | 1,478 | 0 | -1,478 | 硫酸ピッチの迅速分析手法を提案するとともに、現場対応のための簡易中和剤及び簡易モニタリング手法を開発し所期の目的を達成したため終了する。 | 政策部 |
| 【421 自然環境の保全・再生と活用】 | | | | | | | | |
| 421 | 42103 | 自然公園大会開催事業費 | | 56,638 | 0 | -56,638 | 自然公園大会を予定どおり開催できたことから、廃止する。 | 環境森林部 |
| 421 | 42106 | 伐採跡地更新技術の開発事業費 | | 854 | 0 | -854 | 再造林放棄地の森林化阻害要因、早期森林化のための伐採前対策、ウラジロに覆われた再造林放棄地の低コスト森林化手法等を明らかにし、所期の目的を達成したことにより、事業を終了する。 | 政策部 |
| 【422 森林・農地・海洋の持つ公益的機能の増進】 | | | | | | | | |
| 422 | 42203 | 三重県型デカップリング市町総合支援事業費 | | 118,000 | 0 | -118,000 | 農林地等の公益的機能の維持・増進の観点から、インセンティブ事業として実施してきたが、一定の成果もあり、18年度を持って終了する。 | 政策部 |
| 【432 環境を守り育てる活動への参加と協働の促進】 | | | | | | | | |
| 432 | 43201 | 環境フェア開催事業費 | | 3,842 | 0 | -3,842 | 従来の「こどもかんきょう体感フェア」としては開催せず、今後は環境学習情報センターの環境講座や体験教室、イベント等を充実させて環境教育を推進していく。 | 環境森林部 |
| 432 | 43201 | 県民総参加によるエコポイント推進事業費 | 成果検証 | 16,445 | 0 | -16,445 | 重点プログラム事業として3年間実施してきたが、今後は平成17年度後期から試行している事業者との協働による新しい仕組みのエコポイントを拡大していくことから、事業を廃止する。 | 環境森林部 |
| 【442 水資源の確保と効率的な総合利用】 | | | | | | | | |
| 442 | 44201 | 北計画策定事業費 | | 11,651 | 0 | -11,651 | 平成18年度の単年度事業であり、業務完了に伴い、廃止する。 | 環境森林部 |
| 【443 エネルギー対策の推進】 | | | | | | | | |
| 443 | 44301 | 県施設への新エネルギー率先導入事業費 | 成果検証 | 73,120 | 0 | -73,120 | 当事業の実施により県施設への率先導入という先導的な役割は終了したものと考えられることから、本事業は終了する。今後は「公共施設等への新エネルギーの導入指針」に基づき、各々が自ら率先して新エネルギーの導入を図っていくこととする。 | 政策部 |
| 443 | 44301 | エコスクール等普及支援事業費 | 成果検証 | 23,786 | 0 | -23,786 | 学校への導入補助については、国の補助金の上乗せ補助であり、県としての先導的な役割は終了したものと考えられるため終了する。 | 政策部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|---|--------|--------------------------------|------|------------------|------------------|-------------|---|-------|
| 【5.1 在住外国人との共生社会づくりと国際交流・貢献の推進】 | | | | | | | | |
| 511 | 51103 | やってみよう国際貢献事業費 | | 4,295 | 0 | -4,295 | 事業計画の終了により廃止する。 | 生活部 |
| 【5.2 分権型社会の実現】 | | | | | | | | |
| 522 | 52203 | 輪中振興計画推進事業費 | | 376,318 | 0 | -376,318 | 同補助金は「輪中振興計画(期間:H9～18年度)」に基づく県単支援制度である。計画に基づき一定の基盤整備がなされたことにより事業を廃止する。 | 政策部 |
| 【5.2.3 住民参画によるまちづくりの推進】 | | | | | | | | |
| 523 | 52302 | 松阪・東紀州地域交流空間創造事業 | | 4,408 | 0 | -4,408 | 重点プログラムで取り組んできた当事業は、当初計画通り平成18年度で終了する。 | 県土整備部 |
| 523 | 52302 | 三重県景観計画策定事業費 | | 13,524 | 0 | -13,524 | 景観計画の素案策定は、平成18年度で終了する。 | 県土整備部 |
| 【5.2.5 IT(情報通信技術)の活用によるサービスの高度化】 | | | | | | | | |
| 525 | 52501 | IT活用計画づくり事業費 | | 420 | 0 | -420 | IT活用の基本方針に基づき、ガイドラインの策定を完了したため、当該事業は平成18年度限りで廃止する。 | 政策部 |
| 【5.3 地域振興プロジェクトの推進】 | | | | | | | | |
| 531 | 53101 | 生活創造圏づくり推進事業費 | 成果検証 | 183,374 | 0 | -183,374 | 地域主権社会を実現する観点から、市町の主体的な取組を尊重した包括的な地域づくりに対する補完・支援を行う新たな事業を構築するため、当事業を廃止する。 | 政策部 |
| 【5.3.2 快適で豊かな農山漁村づくり】 | | | | | | | | |
| 532 | 53201 | 県営農村総合整備事業費 | | 91,000 | 0 | -91,000 | 国の事業制度廃止による | 農水商工部 |
| 532 | 53201 | 団体営農村総合整備事業費 | | 115,600 | 0 | -115,600 | 国の事業制度廃止による | 農水商工部 |
| 532 | 53201 | 団体営農村総合整備事業費 公共事業(緊急津波対策事業) | | 95,200 | 0 | -95,200 | 国の事業制度廃止による | 農水商工部 |
| 532 | 53201 | 農村振興計画調査事業費 | | 2,210 | 0 | -2,210 | 三位一体の改革による県の支援の廃止 | 農水商工部 |
| 532 | 53201 | 県単農道整備事業費 | | 5,400 | 0 | -5,400 | カルテ作成の完了による | 農水商工部 |
| 532 | 53202 | 東紀州の海・魅力ある漁村創造事業費 | | 695 | 0 | -695 | 事業構築にあたり、協議会設置への負担金は平成17～18年度の2年間限りという内容で取り組みを行ったため、予定どおり平成18年度限りで廃止とする。 | 農水商工部 |
| 532 | 53202 | 心豊かな里づくり支援事業費 | | 5,850 | 0 | -5,850 | 重点プログラム構築にあたり、当該事業は平成16～18年度の3ヶ年という期間で心豊かな里づくりネットワーク等の構築を通じて地域づくりを進める内容で取り組みを行ったため、予定どおり平成18年度限りで廃止とする。 | 農水商工部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|----------------------------|--------|-----------------------------------|------|------------------|------------------|-------------|--|-------|
| 【533 流域圏づくりの推進】 | | | | | | | | |
| 533 | 53301 | 木津川流域水環境啓発事業費 | 成果検証 | 500 | 0 | -500 | 事業の実施により、地域住民の関心も高まり、流域圏内での取組が芽生え始めたため、この事業は平成18年度限りで廃止する。 | 政策部 |
| 533 | 53302 | 宮川流域エコミュージアム整備事業費 | 成果検証 | 7,000 | 0 | -7,000 | 補助事業の実施により、施設整備について一定の成果をあげたため平成18年度限りで廃止する。 | 政策部 |
| 533 | 53302 | 宮川流域エコミュージアム流域案内人養成事業費 | 成果検証 | 8,000 | 0 | -8,000 | 事業の実施により流域案内人の養成に一定の成果をあげたため、この事業は平成18年度限りで廃止する。 | 政策部 |
| 【534 過疎・離島・半島地域の振興】 | | | | | | | | |
| 534 | 53402 | 離島交流促進事業費 | 成果検証 | 3,750 | 0 | -3,750 | 同事業により住民主導の地域づくりの機運が醸成され、集客や情報発信が進みつつある。こうした点から事業を実施したことにより一定の成果が得られたため、事業を廃止する。 | 政策部 |
| 534 | 53402 | 離島地域活性化連絡会議費 | | 250 | 0 | -250 | 離島の活性化を進めるための連絡会議であるが、来年度以降は離島振興の中の一事業として位置づけることとし事業は廃止する。 | 政策部 |
| 534 | 53403 | 熊野古道センター(仮称)整備事業費 | | 1,188,294 | 0 | -1,188,294 | 当該事業は、センター整備を目的としたものであり、平成18年度中のセンターオープンにより当初の目的が達成されるため平成18年度を終期として事業廃止する。 | 政策部 |
| 534 | 53403 | 地域人による地域PR事業費 | 成果検証 | 2,000 | 0 | -2,000 | 事業の実施により、広く地域及び熊野古道をPRすることに一定の成果を上げたため、この事業は平成18年度限りで廃止する。 | 政策部 |
| 534 | 53403 | 紀南地域園芸福祉実践支援事業費 | | 2,728 | 0 | -2,728 | 事業期間終了により廃止する。 | 農水商工部 |
| 534 | 53403 | 県営中山間地域総合整備事業費 公共事業(活性化施設整備事業) | | 241,500 | 0 | -241,500 | 重点プログラムの終了による。 | 農水商工部 |
| 【541 快適な都市環境の整備】 | | | | | | | | |
| 541 | 54102 | 密集市街地整備モデル事業費 | | 10,500 | 0 | -10,500 | 重点プログラムで取り組んできた当事業は、当初計画通り平成18年度で終了する。 | 県土整備部 |
| 541 | 54103 | 三重県下水道公社出捐金 | | 4,000 | 0 | -4,000 | 平成18年度に宮川流域下水道関連市町と出捐を行い、共同管理体制の確立と財団法人三重県下水道公社の財政基盤の強化を図ったことから廃止する。 | 県土整備部 |
| 【542 ゆとりある住まいづくり】 | | | | | | | | |
| 542 | 54201 | 住まいの耐震化等推進事業費 | | 4,560 | 0 | -4,560 | 重点プログラムで取り組んできた当事業は、当初計画通り平成18年度で終了する。 | 県土整備部 |
| 542 | 54202 | 市町公営住宅供給促進事業費補助金 | | 39,740 | 0 | -39,740 | 県単独補助金の見直し方針に基づき廃止する。 | 県土整備部 |

事業の見直し調査（廃止事業）

単位：千円

| 施策番号 | 基本事業番号 | 事業名 | 区分 | 平成18年度 当初予算額A | 平成19年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部名 |
|--|--------|-----------------------------------|------|------------------|------------------|-------------|---|-------|
| 【551 高速交通網の整備】 | | | | | | | | |
| 551 | 55101 | 中部国際空港高速船建造事業費補助金 | | 142,500 | 0 | -142,500 | 当事業は、高速船による海上アクセスルートの開設を行う津市および松阪市を対象としてものであり、津市は16年度実施済み、松阪市は18年度に補助を行うため事業は終了する。 | 政策部 |
| 551 | 55101 | 中部国際空港海上アクセス利便性等向上対策事業費 | | 18,000 | 0 | -18,000 | 当事業は、中部国際空港(株)と協働して就航案内表示盤を設置し、海上アクセス利用者の利便性向上を図る単年度事業であり18年度で事業を終了する。 | 政策部 |
| 551 | 55102 | 高規格幹線道路建設促進費(細事業名:高速道路関連公共事業費補助金) | 公共関与 | 125,000 | 0 | -125,000 | 県単独補助金の見直し方針に基づき廃止する。 | 県土整備部 |
| 【552 道路網の整備】 | | | | | | | | |
| 552 | 55201 | 志摩開発有料道路 期無料開放負担金 | | 3,057,000 | 0 | -3,057,000 | 志摩開発有料道路(第2期)事業清算のため、事業を終了する。 | 県土整備部 |
| 552 | 55203 | 高度道路交通システム推進事業費 | | 20,000 | 0 | -20,000 | 事業実施期間終了のため、終了する。 | 県土整備部 |
| 【555 基盤整備を進めるための公共事業の適正な運営と円滑な推進】 | | | | | | | | |
| 555 | 55502 | 建設業及び入札・契約制度の paradigma 転換事業費 | | 21,479 | 0 | -21,479 | 事業実施期間終了のため、終了する。 | 県土整備部 |
| 【650 長期的展望に立った財政運営】 | | | | | | | | |
| 650 | 65002 | 地方税広域化対策事業費 | | 8,500 | 0 | -8,500 | 補助期間満了による減 | 総務部 |
| 650 | 65002 | コンビニ納付整備費 | | 39,862 | 0 | -39,862 | 整備完了による減 | 総務部 |
| 650 | 65004 | 県有施設アスベスト飛散対策事業費 | プロセス | 16,924 | 0 | -16,924 | 吹き付けアスベスト除去工事が完了したため、事業を廃止する。 なお、石綿含有量の規制範囲が拡大されたことによる分析調査等の対策については、アスベスト飛散対策会議事務局と連携を密にしながら取り組んで行く。 | 総務部 |
| 【812 公債費】 | | | | | | | | |
| 812 | | 【中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計】 一般償還金 | | 51,554 | 0 | -51,554 | 償還終了による。 | 農水商工部 |
| 合 計 | | | | 9,157,457 | 0 | -9,157,457 | | |